

III. 社会情勢の変化等を踏まえた機能整備の調査・検討

III. 社会情勢の変化等を踏まえた機能整備の調査・検討

1 愛知県及び我が国を取り巻く社会情勢及び環境の変化・動向

以下に、愛知県及び我が国を取り巻く社会情勢や環境の変化等を整理する。

(1) 社会情勢及び環境の変化

■人口減少・少子高齢化

愛知県では全国と比較すると少子高齢化の進行は緩やかではあるものの、将来的な人口減少は避けられない課題となっている。特に若年層や女性を中心とした県外流出が続いており、地域の活力低下が懸念される。また、生産年齢人口の減少により、産業基盤の維持や労働力確保が一層難しくなることが見込まれている。

■都市部への人口集中

都市部と農山漁村部の双方を抱える愛知県では、人口が都市部に集中する一方、中山間地域を中心に過疎化が進行している。これにより、地域コミュニティの維持や公共サービスの提供が困難となり、地域間格差の拡大が課題として浮き彫りになっている。

■持続可能な社会の構築

2015年に国際連合が採択した持続可能な開発目標(SDGs)は、貧困、環境破壊、気候変動、差別など、これまでの人類活動が生み出した課題に対し、持続可能な未来を実現するための指針を示している。愛知県においても、環境負荷の低減や資源循環型社会の構築、誰もが安心して暮らせる社会づくりが求められている。

■災害の激甚化

地球規模の気候変動により、豪雨や台風の大型化、夏季の猛暑など、自然災害は年々激甚化している。地域の防災・減災力を高め、災害に強いまちづくりを進めることが喫緊の課題となっている。

■デジタル化への対応

デジタル技術の急速な進展により、物理的距離にとらわれない情報取得やサービス利用が可能となった。一方で、個人情報漏洩リスクやフェイクニュースの拡散、プライバシー侵害など、情報社会特有の新たな課題も顕在化している。デジタル技術を安全かつ公平に活用できる環境整備が求められている。

■多様性社会の進展

性別、年齢、国籍、障害の有無などにとらわれず、多様な人々が尊重され、活躍できる社会の実現が求められている。また、価値観やライフスタイルの多様化に伴い、日常生活や働き方においてウェルビーイングを重視する考え方が広がっている。

外国人住民の増加や国際的な人材交流の活発化により、多文化共生の重要性が高まっている。言語・文化の違いを超えて共に暮らし、地域社会の一員として活躍できる環境づくりが求められている。

■地域経済の構造変化

グローバル化や産業構造の転換により、地域経済は大きな変化の局面を迎えており、脱炭素への対応やデジタル技術の導入など、新たな産業競争力の確保が重要となっている。

(2) 観光・MICE業界を取り巻く動向

■世界の国際会議の開催件数

ICCA 統計による世界の国際会議開催件数を見ると、2024 年は、コロナ前の 2019 年の 76%まで回復している。アジアは 2019 年比では 70%に留まっているものの、2022 年比では 160%と急速に回復している。

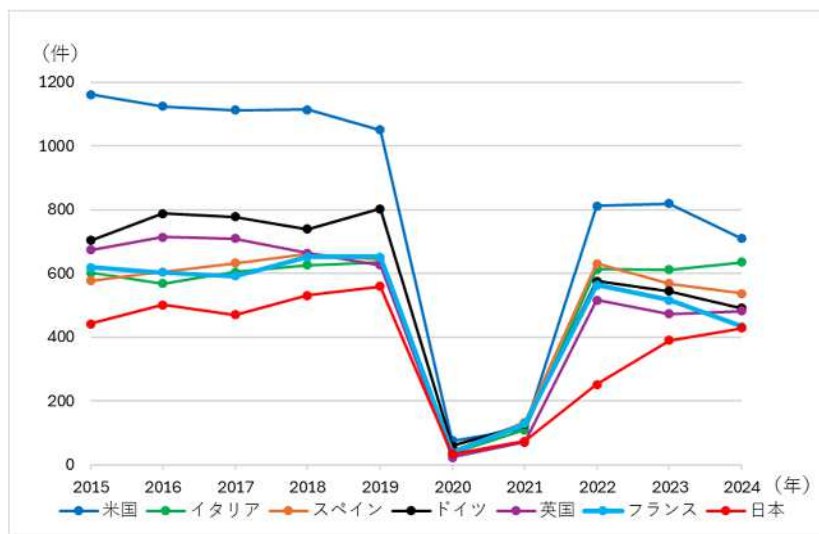
図表 世界及び地域別の国際会議開催件数の推移



出典：日本政府観光局「2024 年国際会議統計」に基づき MURC 作成

国際会議開催件数上位 7 か国(2024 年)の国際会議開催件数の推移を見ると、日本は唯一、2021 年以降回復傾向を維持している。

図表 国際会議開催件数上位 7 か国(2024 年)の国際会議開催件数の推移



出典：日本政府観光局「2024 年国際会議統計」に基づき MURC 作成

アジア大洋州における 2024年の国際会議開催件数は、2位の韓国を大きく上回り日本が最も多くなっている。

図表 アジア大洋州における国際会議開催件数(2024年)

順位	国・地域	2024年	(参考)2019年
1	日本	428	558
2	中国	249	572
3	韓国	243	271
4	オーストラリア	227	290
5	タイ	158	183
6	シンガポール	144	157
7	インド	141	173
8	台湾	133	176
9	マレーシア	129	156
10	インドネシア	98	109

出典：日本政府観光局「2024年国際会議統計」に基づき作成

■国内の国際会議の開催件数

国内の国際会議開催件数を都道府県別に見ると、2019年は東京都(581件)、福岡県(464件)、兵庫県(461件)の順となっているが、2024年では、1位は変わらず東京都(371件)であるものの、2位が京都府(230件)、3位が福岡県(181件)となっている。

愛知県は、2019年と2024年どちらも全国6位であったが、2019年に対する2024年の回復率は37.1%となっており、開催件数の多い都道府県の中では回復率が低い状態にある。

また、各都道府県で開催件数が最も多い都市は、千葉市を除き、その都道府県全体の開催件数の70%以上を占めており、国際会議の開催は特定の都市に偏っていることがわかる。

図表 国際会議開催件数の推移

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2019年比
北海道	114	125	119	116	115	3	0	23	48	54	47.0%
札幌市	107	115	116	109	102	2	0	23	43	47	46.1%
宮城県	225	120	124	117	139	10	1	25	60	76	54.7%
仙台市	221	115	120	116	136	10	1	23	60	76	55.9%
茨城県	54	53	50	50	60	4	0	11	49	44	73.3%
つくば地区※	53	50	47	42	54	4	0	11	46	40	74.1%
千葉県	68	79	103	131	109	4	1	16	54	51	46.8%
千葉市	31	43	57	65	56	1	0	9	34	25	44.6%
東京都	583	593	631	670	581	64	4	136	332	371	63.9%
東京(23区)	557	574	608	645	561	63	3	134	311	351	62.6%
神奈川県	193	189	179	163	282	9	13	47	100	110	39.0%
横浜市	190	188	176	156	277	9	13	44	98	103	37.2%
愛知県	187	207	192	216	259	11	0	25	69	96	37.1%
名古屋市	178	200	183	202	252	9	0	21	62	87	34.5%
京都府	230	290	334	367	398	29	4	76	180	230	57.8%
京都市	218	278	306	348	383	26	4	70	172	215	56.1%
大阪府	242	280	251	240	300	23	0	21	51	106	35.3%
大阪市	139	180	139	152	204	9	0	11	45	89	43.6%
兵庫県	133	283	422	443	461	25	2	28	73	79	17.1%
神戸市	113	260	405	419	438	23	1	19	54	63	14.4%
福岡県	450	488	436	427	464	21	2	44	124	181	39.0%
福岡市	363	383	296	293	313	15	0	33	79	131	41.9%

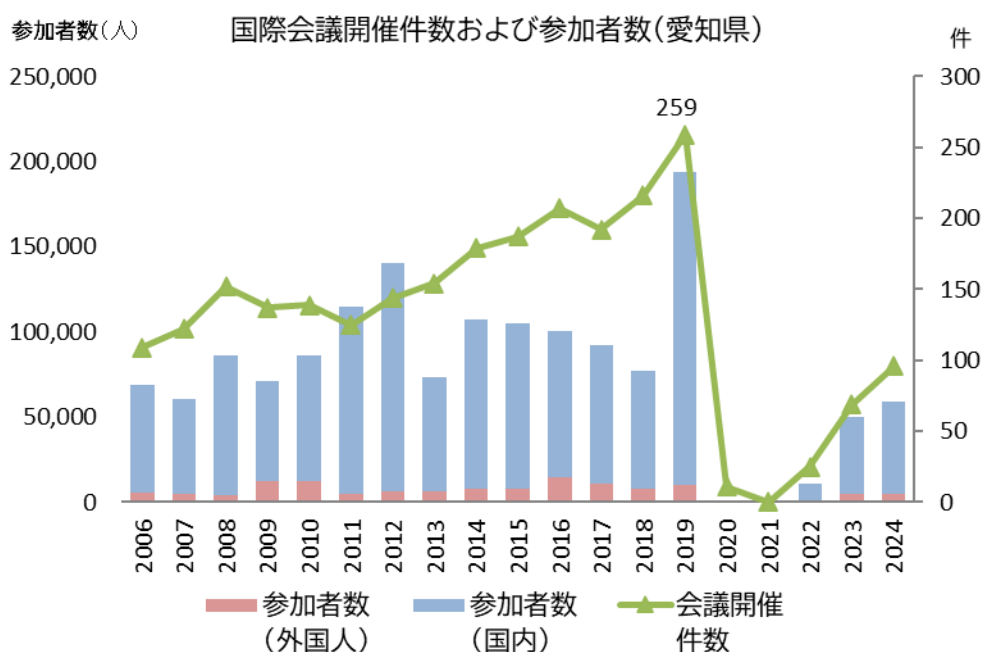
※「つくば地区」は、つくば市、土浦市を含む。

(出典)日本政府観光局「2024年国際会議統計」に基づき MURC 作成
資料編1 国内都市別 国際会議開催件数一覧表

■愛知県の国際会議開催件数の推移

愛知県の国際会議開催件数の推移は、2019年では259件、参加者(国内)は18万人超、参加者(外国人)は9,900人を示した。その後、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2020年は開催件数、参加者数ともに大きく減少した。2022年以降は回復基調にあり、2024年の開催件数は96件、参加者(国内)は5万人超、参加者(外国人)は5,000人超まで回復したものの、未だ新型コロナウイルス感染症拡大前の水準までは回復できていない。

図表 国際会議開催件数及び参加者数の推移(愛知県)

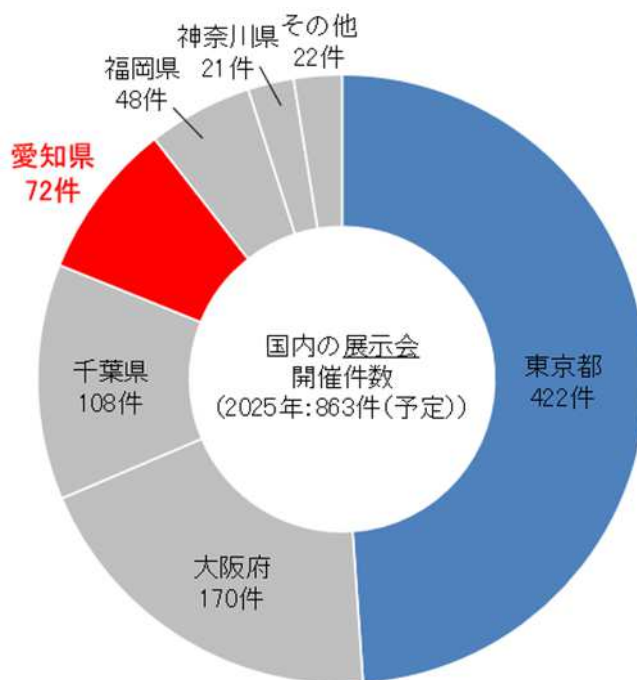


	参加者数 (国内)	参加者数 (外国人)	会議開催 件数
2006	63,452	5,347	109
2007	55,633	4,738	122
2008	81,940	4,322	152
2009	58,645	12,327	137
2010	73,675	12,593	139
2011	109,921	5,014	125
2012	134,025	6,069	144
2013	67,189	6,066	154
2014	99,714	7,720	179
2015	97,083	7,550	187
2016	86,215	14,345	207
2017	81,145	10,690	192
2018	69,711	7,696	216
2019	183,938	9,900	259
2020	847	146	11
2021	0	0	0
2022	9,986	1,247	25
2023	44,910	4,848	69
2024	53,691	5,017	96

(出典)日本政府観光局「2024年国際会議統計」に基づき MURC 作成
資料編1 国内都市別 国際会議開催件数一覧表

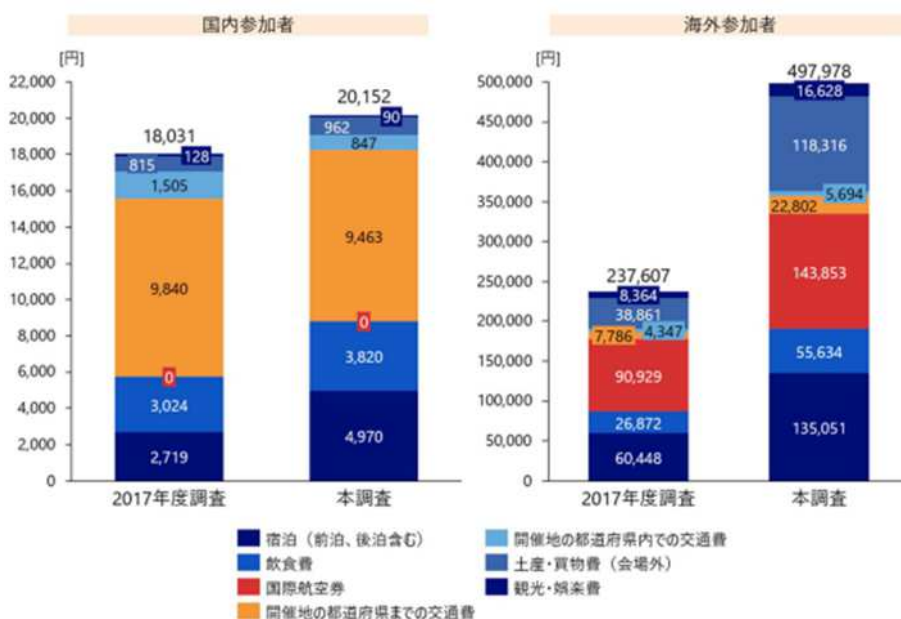
■国内の展示会の開催件数

国内の展示会の開催件数を見ると、東京都が最も多く422件であり、約49%を占めている。愛知県の開催件数は4位(72件)であるものの、シェアは約8.3%に留まっている。



(出典)株式会社ピーオーピー「2026年版展示会データベース」に基づき作成

観光庁が2025年3月に公表した「令和6年度 MICEの経済波及効果算出事業報告書」によると、平成29年度に実施した同様の調査と比較して、展示会・見本市に参加した日本人一人当たりの消費額は総額ベースでは大きく変わらなかった一方で、外国人参加者の一人当たりの消費額は大きく伸びている。



(出典)<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001898146.pdf>

■愛知県のMICE戦略

あいち観光戦略2024-2026において、5つの展開分野の一つとして、「MICEの誘致・開催に向けた取組強化」が掲げられている。

展開分野V	MICEの誘致・開催に向けた取組強化
基本方針A	「高付加価値化の推進」を踏まえた、実施すべき施策
	V-A-① テクニカルビジット・ユニークベニュー等の開発・活用促進
	V-A-② 高級ホテルなどの充実
	V-A-③ 開催支援メニューの充実
	V-A-④ 大規模イベント・プロジェクト等を活用した PR・プロモーション
基本方針B	「持続可能性の追求」を踏まえた、実施すべき施策
	V-B-① 持続可能なMICEに関連する国際認証の取得等に向けた取組の促進と主催者等への取組のPR
	V-B-② 日本政府観光局(JNTO)との連携によるMICE専門人材の育成・活用等
	V-B-③ 県民・市町村等に向けたMICE開催効果の理解促進
基本方針C	「デジタル化・DXの推進」を踏まえた、実施すべき施策
	V-C-① デジタルを活用した PR・プロモーション
	V-C-② MICE関連施設のデジタルシフトの促進
基本方針D	「オープンイノベーションの促進」を踏まえた、実施すべき施策
	V-D-① 経済界・学術機関との連携による国際会議と展示会・見本市の誘致
	V-D-② 経済界との連携による会議と報奨・研修旅行の誘致

(出典)愛知県「あいち観光戦略2024-2026」

■観光庁の取組・事業

観光庁が2026年度に推進していく取組・事業のうち、愛知県の国際観光都市機能整備に関連するものを抜粋する。

■インバウンドの受入れと住民生活の質の確保との両立

- ・オーバーツーリズムの未然防止・抑制をはじめとする観光地の受入環境整備の促進
- ・地域一体となった持続可能な観光地域づくりの推進
- ・円滑な出入国・通関等の環境整備

■地方誘客の推進による需要分散

◇地方の観光地の魅力向上・地方誘客

- ・戦略的な訪日プロモーションの実施
- ・広域で連携した観光戦略に基づく取組の推進・強化(DMO総合支援事業)
- ・地域の観光資源充実のための環境整備推進事業
- ・質の高い消費と投資を呼び込むためのデジタルノマド誘客促進事業
- ・文化資源を活用した全国各地のインバウンド創出・拡大
- ・国立公園等のインバウンドに向けた環境整備

◇地方への交通ネットワークの機能強化

- ・空港におけるFAST TRAVELの推進
- ・ボトルネック解消に向けた空港機能の抜本的強化事業
- ・天候トラブル時の空港への旅客滞留・混雑防止対策事業
- ・空港アクセス鉄道の整備・機能強化への支援
- ・パーク&レールライドによる観光地の混雑緩和事業
- ・クルーズ等訪日旅客の受入促進事業
- ・ローカル鉄道観光資源活用促進事業

■観光産業の活性化

- ・双方向交流の拡大に向けた環境整備
- ・日米交流関係強化を通じた地方誘客促進等事業
- ・MICE誘致・開催促進事業
- ・通訳ガイド制度の充実・強化
- ・地域観光資源の多言語解説整備促進事業
- ・多様な食習慣や文化的慣習を持つ訪日外国人旅行者の受入環境整備に向けたモデル事業
- ・廃屋撤去・再生による地方温泉地等のまちづくり支援事業

(出典)観光庁「令和8年度 観光庁関係予算決定概要」より抜粋

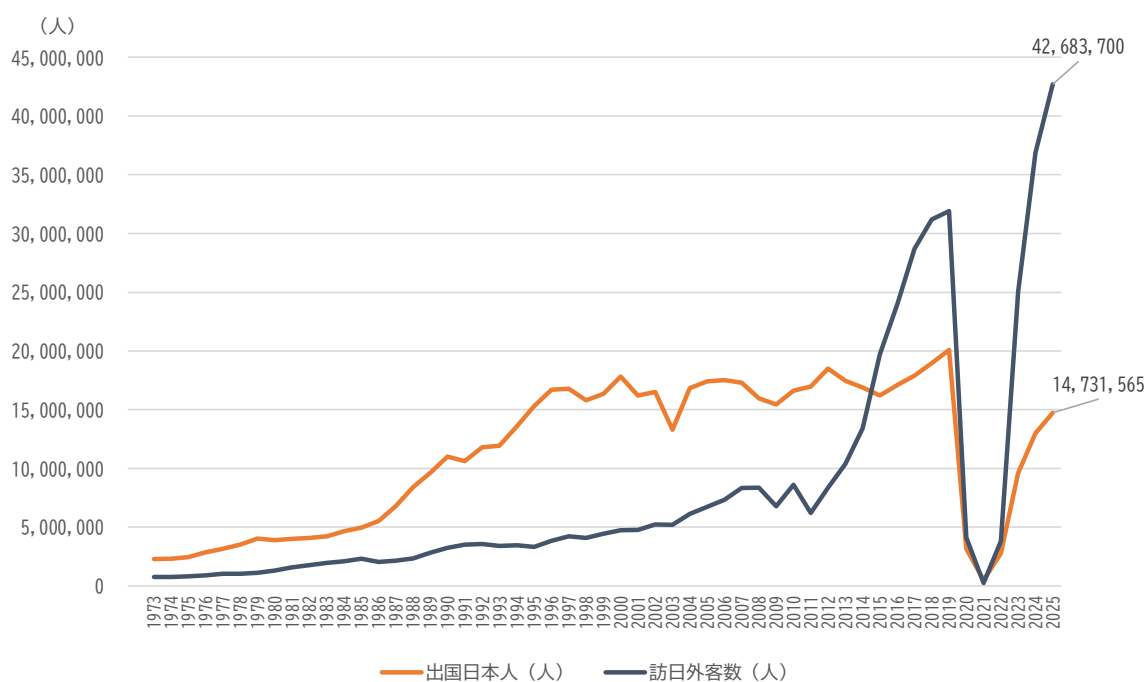
2 国内外の旅行者の動向

統計等を活用し、国内外の旅行者の層やニーズを整理する。

(1) 日本人旅行者・訪日外国人旅行者の動向(全国の動向)

日本人旅行者ならびに訪日外国人旅行者の動向をみると、2014年以前は出国日本人の方が多量のものの、2010年以降の訪日外国人旅行者数の急増に伴い、2015年以降は訪日外国人旅行者数が出国日本人の数を上回った。昨今の訪日外国人旅行者数の急増に伴い、出国日本人との差はより顕著になっている。

図表 出国日本人・訪日外客数



(出典) 出入国在留管理庁統計データ、日本政府観光局「訪日外客統計」に基づき MURC 作成

(2) 日本人旅行者・訪日外国人旅行者の動向(愛知県の動向)

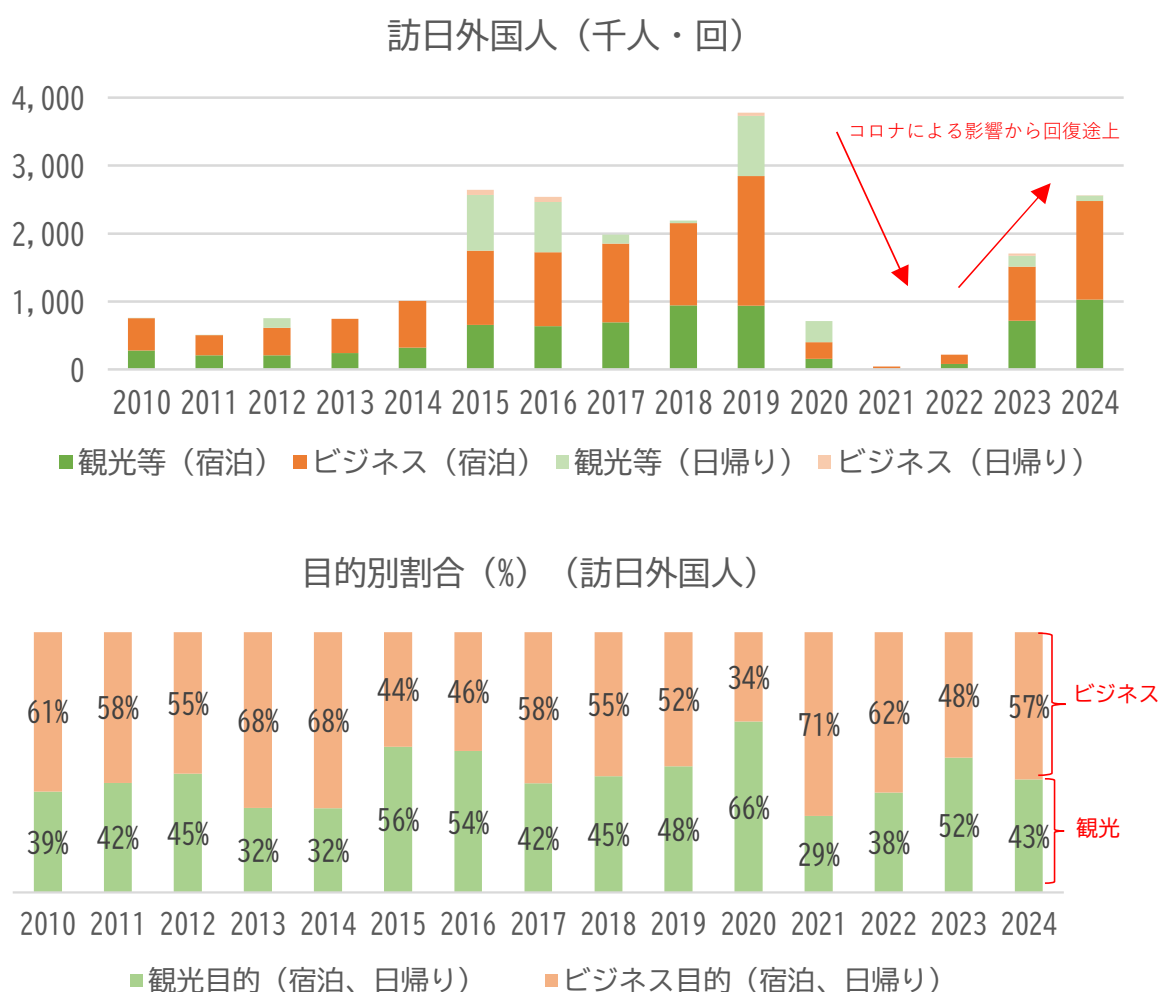
■愛知県に訪れる観光客の動向(訪日外国人)

愛知県に訪れる訪日外国人旅行者は、新型コロナウイルス感染症拡大を契機に大きく減少した。近年は回復傾向にあるものの、コロナ前の水準までは回復していない。

新型コロナウイルス感染症拡大前は、観光等(日帰り)も多く見られ、宿泊を伴わない観光ニーズが見られたが、2024年では、宿泊を伴う観光ニーズが高まっている。

また、2023年は観光目的の訪日外国人が過半数を超えていたが、2024年はビジネス目的の訪日外国人が逆転し、57%を占めている。

図表 訪日外国人旅行者数・目的別割合

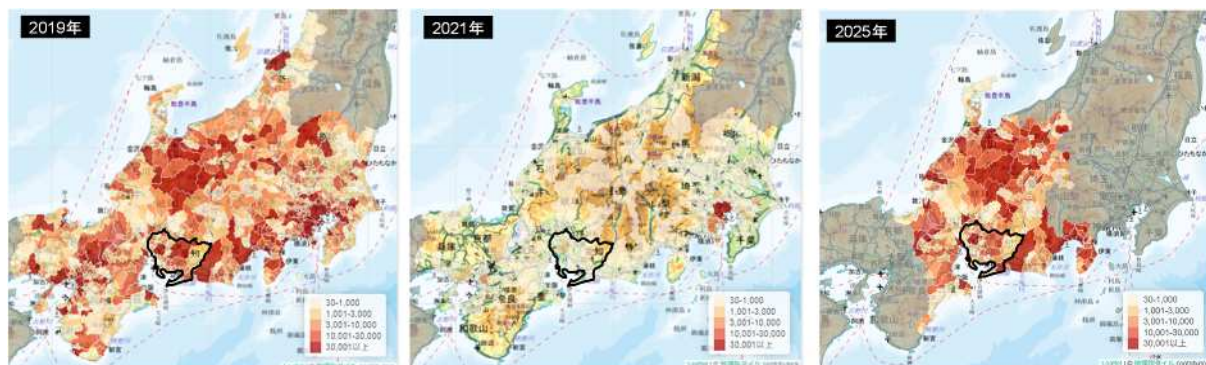


(出典)愛知県「愛知県観光入込客統計」に基づき MURC 作成

訪日外国人旅行者の市区町村別の来訪動向を見ると、新型コロナウイルス感染症拡大前の2019年から2021年で大きく減少するも、2025年は前年の2024年を上回った。

2025年の年間訪日外客数は42,683,600人で、2019年の31,882,049人を約1000万人以上、上回り、2024年の36,870,148人に引き続き、過去最高を更新した。

図表 訪日外国人別 訪日外国人来訪動向



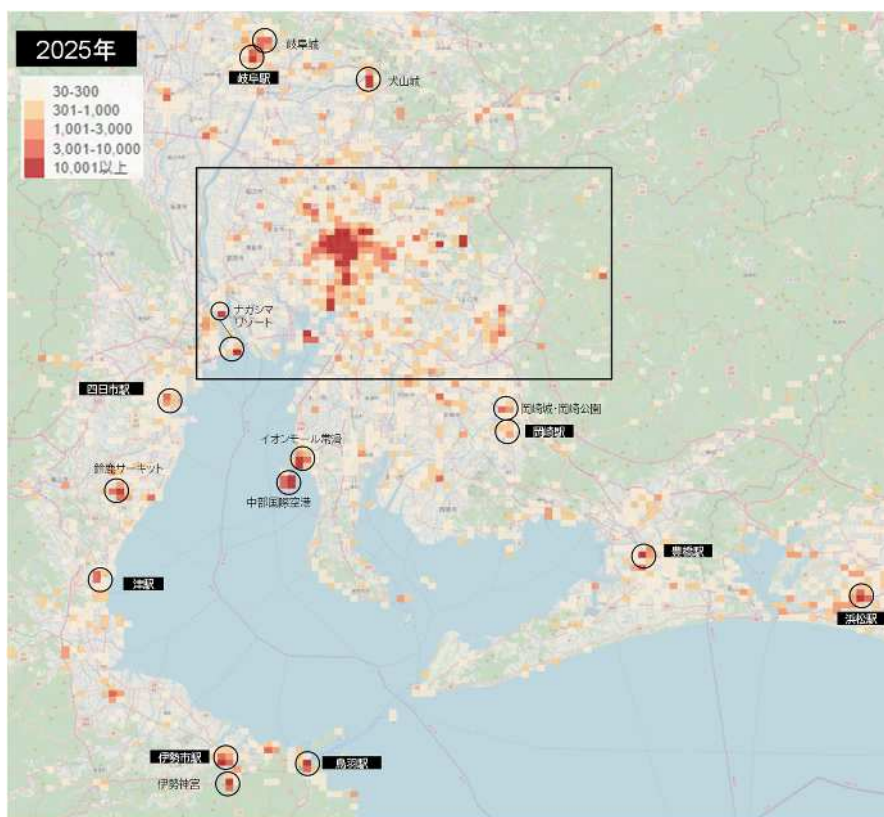
※訪日外国人旅行者のスマートフォンアプリのGPSデータをもとに集計。

各市区町村への滞在(30分以上)が認められたものを集計しており、通過者は含まない。

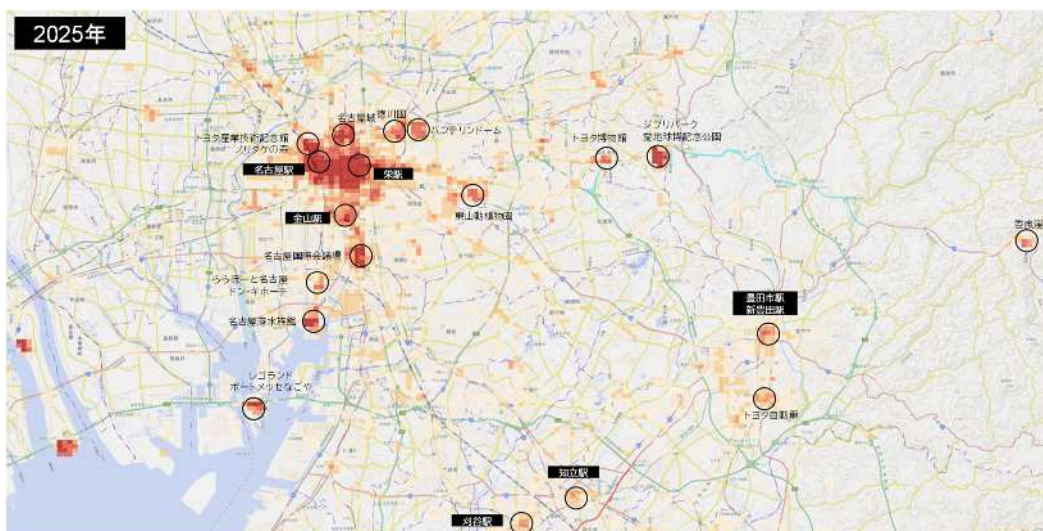
※2024年以降は中部9県以外のデータは公開されていない。

(出典)中央日本総合観光機構 分析ダッシュボード 株式会社ナビタイムジャパン「インバウンドGPSデータ」

図表 訪日外国人の来訪状況(1km メッシュ)



図表 訪日外国人の来訪状況(250m メッシュ)(名古屋近郊)

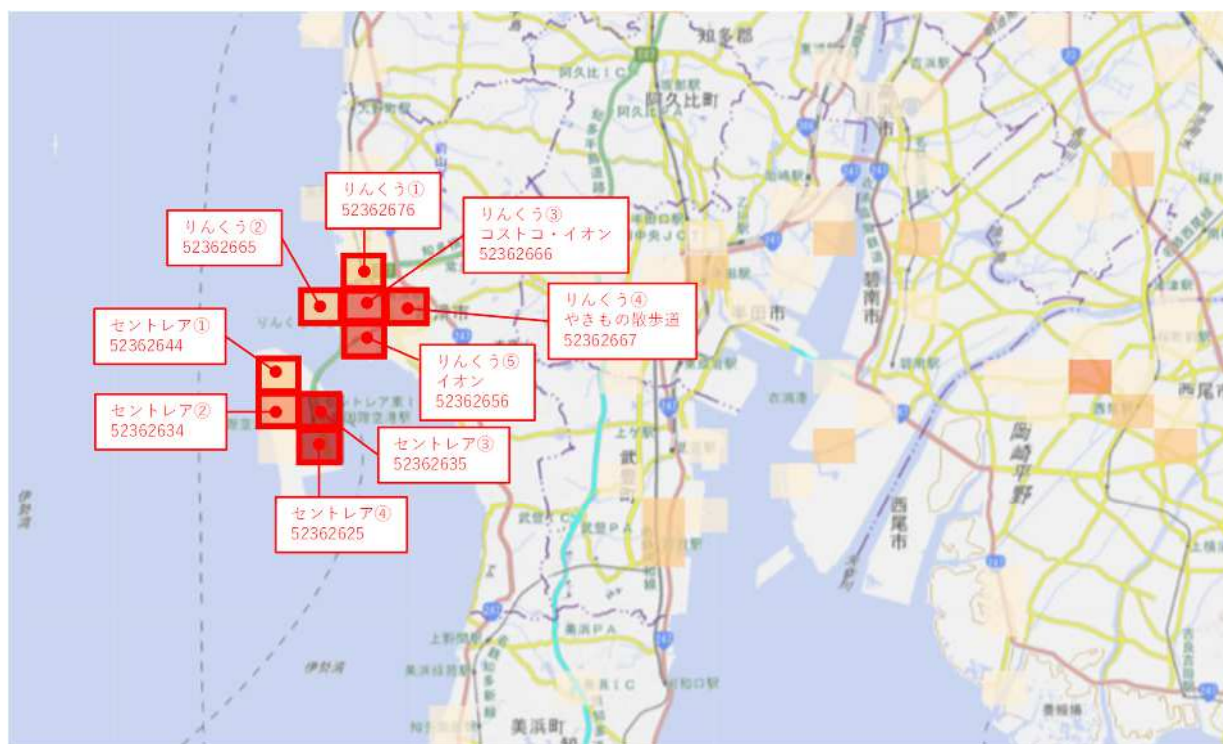
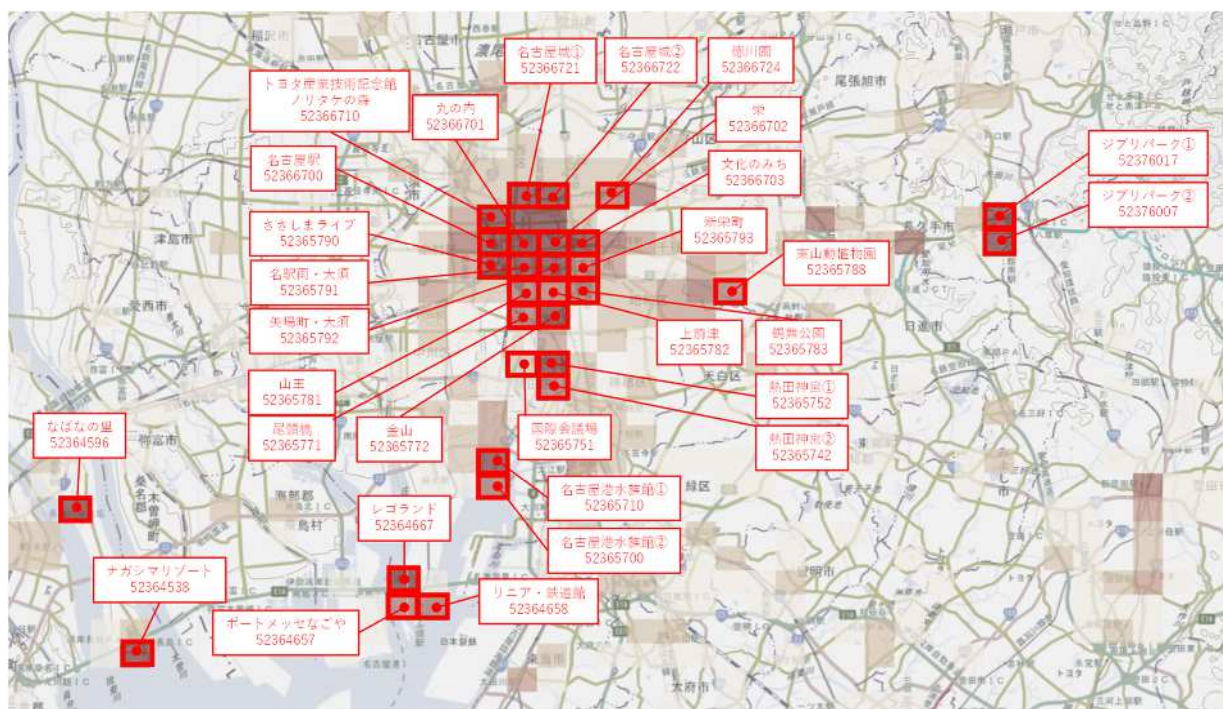


※訪日外国人旅行者のスマートフォンアプリの GPS データをもとに集計。

同一メッシュ内で 30 分以上連続して GPS が取得された旅行者を滞在者として集計しており、通過者は含まない。

(出典)中央日本総合観光機構 分析ダッシュボード 株式会社ナビタイムジャパン「インバウンド GPS データ」

■国・地域別の動向



【2025年(全日)】



メッセジ コード	全体	中国	台湾	韓国	香港	タイ	シンガ ポール	マレー シア	インド ネシア	フィリ ピン	ハトナム	インド	英国	ドイツ	フランス	イタリア	スペイン	ロシア	米国	カナダ	臺灣
52376017	31,542	3,280	5,922	3,971	1,120	190	480	240	370	630	360	40	1,090	780	980	330	400	290	5,132	850	1,520
52376018	86,324	6,423	10,023	3,018	3,959	1,050	1,300	1,070	890	1,420	180	300	2,299	1,989	2,175	930	1,070	860	15,049	2,952	3,875
52365788	9,914	1,180	2,308	2,615	1,650	280	230	170	220	130	-	-	-	80	130	-	-	-	260	70	200
52366721	40,962	4,685	9,200	6,148	3,120	1,250	960	810	1,450	1,450	300	40	850	890	840	460	460	370	2,833	660	1,490
52366722	33,939	3,995	6,264	7,883	2,146	1,160	580	440	340	1,450	180	100	410	650	460	280	330	170	2,768	350	1,460
52366724	17,131	3,206	3,745	3,579	1,060	140	440	120	210	460	-	-	150	360	550	240	-	50	870	460	210
52366710	89,831	6,204	10,880	30,107	4,373	2,203	3,224	1,430	1,670	6,213	1,060	570	1,200	1,710	900	310	430	1,050	6,087	1,170	2,630
52366700	796,376	145,175	137,957	130,844	63,232	25,749	23,346	11,076	14,582	23,689	7,431	4,700	11,539	11,938	11,144	7,120	10,964	4,542	57,151	13,112	24,397
52366701	184,716	35,729	33,409	30,628	13,868	4,767	5,534	2,589	2,400	4,666	1,450	670	3,487	3,231	3,231	1,600	2,559	1,600	10,200	3,337	6,028
52366702	465,892	68,933	98,109	134,028	37,121	13,964	8,477	5,534	5,720	18,288	3,588	1,270	4,027	5,468	5,710	2,457	2,532	2,063	14,668	5,098	7,794
52366703	47,431	9,959	1,874	13,079	4,087	1,079	420	640	620	2,130	420	220	450	350	420	190	170	250	1,680	780	1,110
52365700	27,703	6,937	3,307	7,071	2,079	690	620	250	200	600	130	50	240	610	170	170	40	110	1,600	290	960
52365791	60,291	10,787	10,163	13,758	4,351	2,314	1,400	1,240	1,000	1,490	200	180	890	1,060	940	360	330	2,900	1,420	1,950	
52365792	314,880	52,879	63,856	81,945	26,624	9,625	7,142	3,742	3,428	10,346	2,353	150	2,508	3,451	4,308	1,280	2,016	1,020	14,064	3,482	6,077
52365793	10,679	2,968	1,240	3,644	850	230	50	230	40	40	-	-	160	60	70	-	-	80	70	150	30
52365772	38,691	10,331	6,886	6,090	4,472	1,260	740	400	530	690	1,000	320	380	450	330	120	-	50	1,470	290	760
52365751	560	180	-	130	-	-	40	60	60	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
52365752	32,198	8,306	12,376	2,153	2,550	630	750	290	130	390	420	90	60	470	560	120	250	110	740	230	320
52365742	27,587	3,217	13,692	4,891	2,162	270	520	120	170	140	200	-	120	210	290	-	90	-	610	150	60
52365710	24,565	2,050	7,823	5,118	2,927	910	390	380	380	390	100	190	110	230	-	-	-	-	680	650	490
52365700	20,966	1,610	4,635	5,567	1,670	390	550	340	-	500	410	230	250	400	-	-	150	50	1,530	780	500
52364667	40,728	9,495	12,249	2,476	3,715	990	1,040	200	720	1,540	130	130	270	40	200	60	110	90	1,360	660	3,422
52364657	6,313	1,010	1,340	960	1,000	150	80	80	60	400	100	-	60	-	-	-	-	-	400	-	260
52364658	5,143	970	390	280	760	210	110	240	80	270	-	130	50	150	-	-	-	50	240	110	280
52364659	17,658	1,140	2,467	960	3,100	2,317	1,000	360	410	2,811	440	180	220	230	-	-	-	50	320	300	260
52364653	36,642	7,761	6,581	4,234	9,154	840	1,480	240	480	2,951	-	-	220	220	-	-	-	880	80	260	260
52365781	5,698	1,120	1,790	280	70	60	100	100	40	280	-	-	80	50	80	370	60	60	400	130	210
52365782	14,709	2,106	3,783	3,461	830	340	450	170	200	690	160	90	210	290	180	90	120	-	560	160	210
52365783	10,658	2,176	2,249	880	1,230	260	400	320	80	320	-	150	120	110	330	-	150	-	740	140	140
52365771	13,901	3,574	2,014	2,528	1,140	250	340	40	190	500	-	50	50	110	-	110	60	80	1,410	250	250
52362676	1,480	600	370	-	70	90	-	-	60	50	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-
52362665	1,430	-	-	380	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
52362666	11,710	3,254	2,962	2,216	1,270	200	250	250	110	80	200	-	-	80	-	-	-	-	230	150	100
52362667	9,085	1,550	2,246	1,950	1,000	100	300	90	190	90	-	-	50	260	90	-	-	-	390	90	140
52362656	20,336	2,248	7,793	1,870	4,950	1,980	410	270	120	340	200	50	50	80	-	-	-	-	320	110	60
52362644	40	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
52362634	3,059	980	980	350	100	120	100	100	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	150	-	-
52362635	123,208	20,567	35,354	27,416	9,555	7,129	3,390	1,670	1,410	4,566	2,138	90	630	600	320	160	120	170	3,490	780	800
52362625	110,609	24,288	23,127	33,427	14,480	2,129	1,090	220	530	6,906	200	90	320	170	-	-	-	-	870	540	350

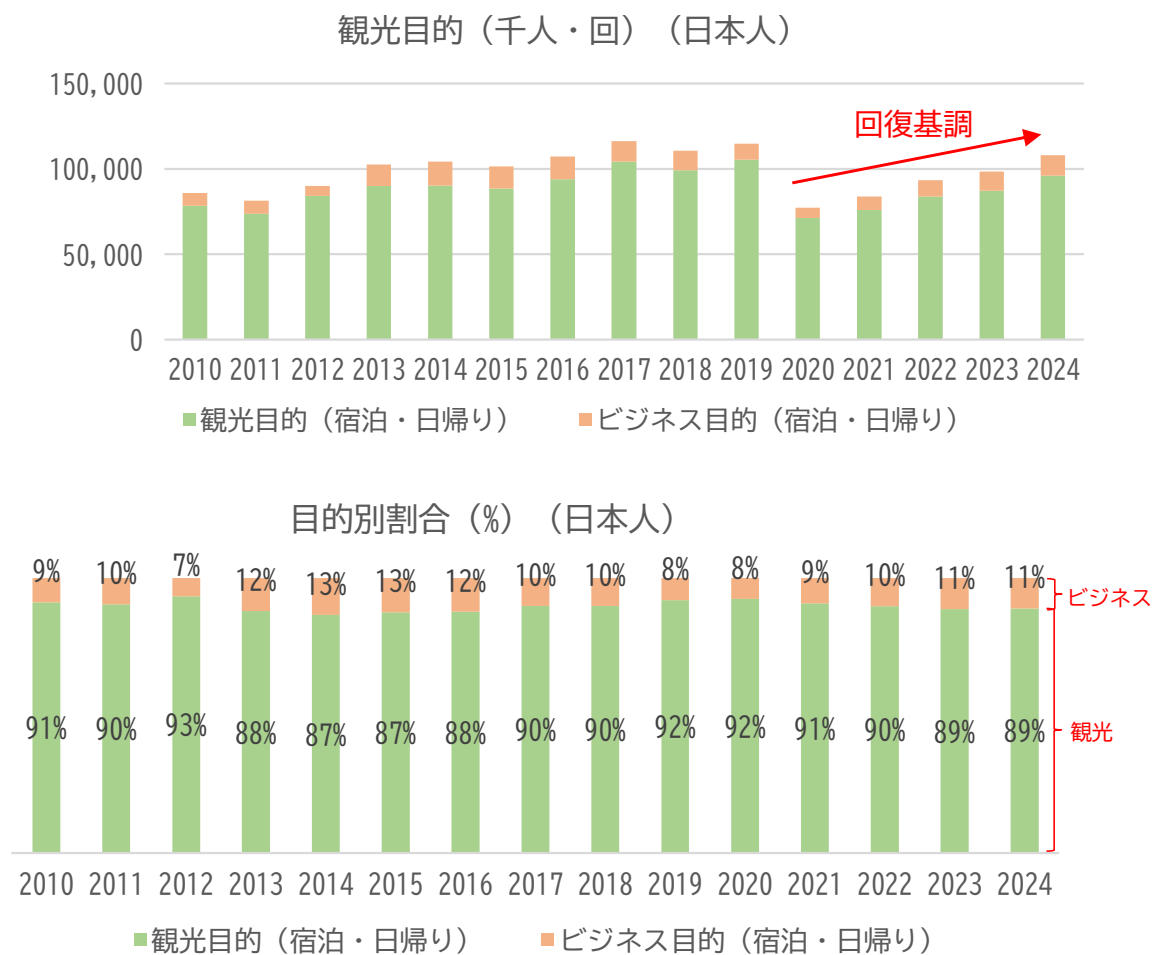
(出典)中央日本総合観光機構 分析ダッシュボード
株式会社ナビタイムジャパン「インバウンド GPS データ」

■愛知県を訪れる観光客の動向(日本人)

新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、徐々に回復基調にあり、2024年の愛知県の入込客数は約108,164千人であった。

目的別では、観光目的が89%、ビジネス目的が11%を占めた。

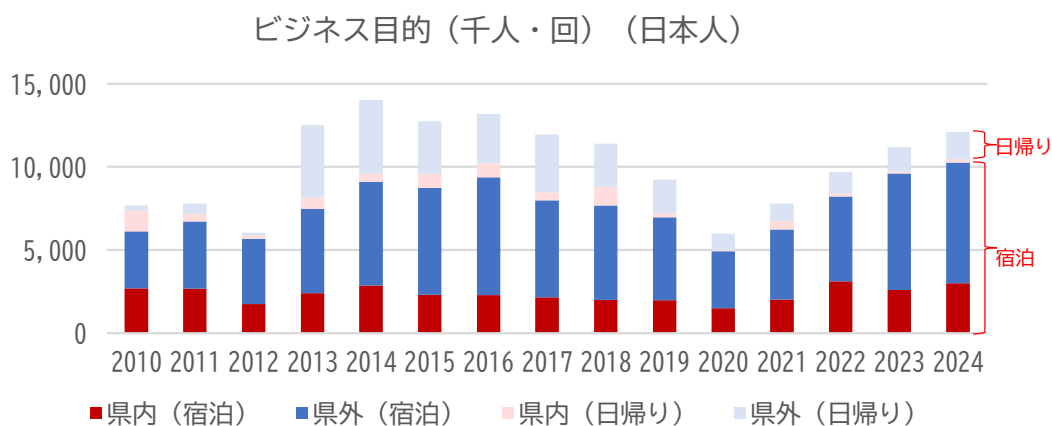
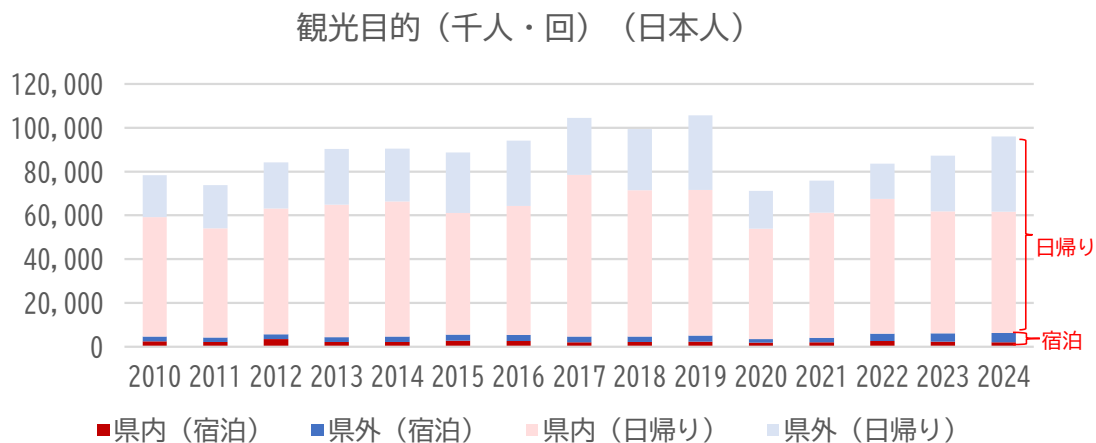
図表 愛知県来訪者の目的別入込客数・割合



(出典)愛知県「愛知県観光入込客統計」に基づき MURC 作成

観光目的では、多くを「日帰り」が占めるが、ビジネス目的では「宿泊」の方が「日帰り」を上回っている。

図表 愛知県来訪者の目的別入込客数

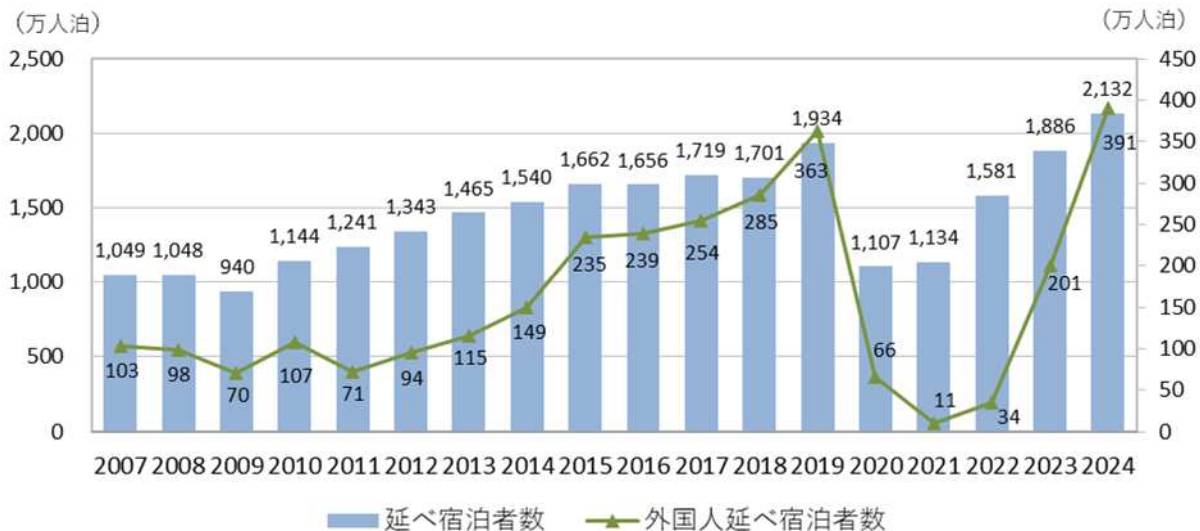


(出典)愛知県「愛知県観光入込客統計」に基づき MURC 作成

■愛知県の宿泊客数

愛知県の日本人延べ宿泊者と外国人延べ宿泊者を合わせた 2024 年の延べ宿泊者数は、2,132 万人泊、外国人延べ宿泊者数は、391 万人泊を示し、いずれも増加傾向にある。

図表 愛知県の宿泊者数

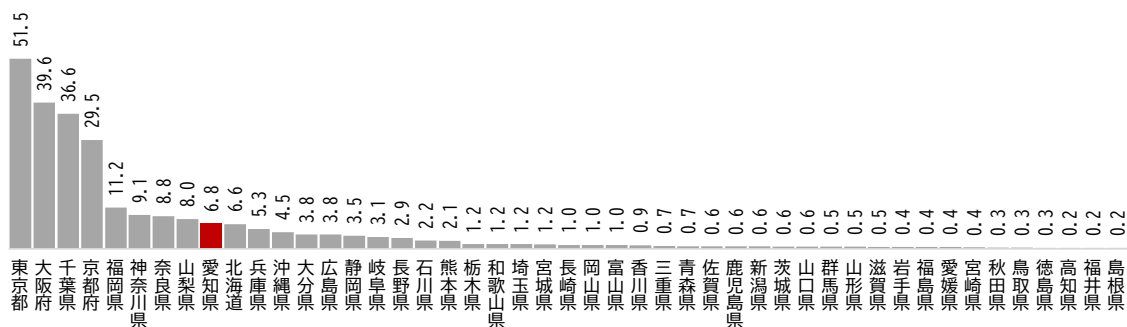


(出典)観光庁「宿泊旅行統計調査」に基づき MURC 作成

■訪日外国人の状況(訪問率・訪問目的)

訪日外国人の都道府県別訪問率(2024年)は、愛知県は 9 位(6.8%)であり、前年の 11 位(5.8%)からは増加したものの、東京都や大阪府などと比較すると大きな差がある。

図表 訪日外国人の都道府県別訪問率

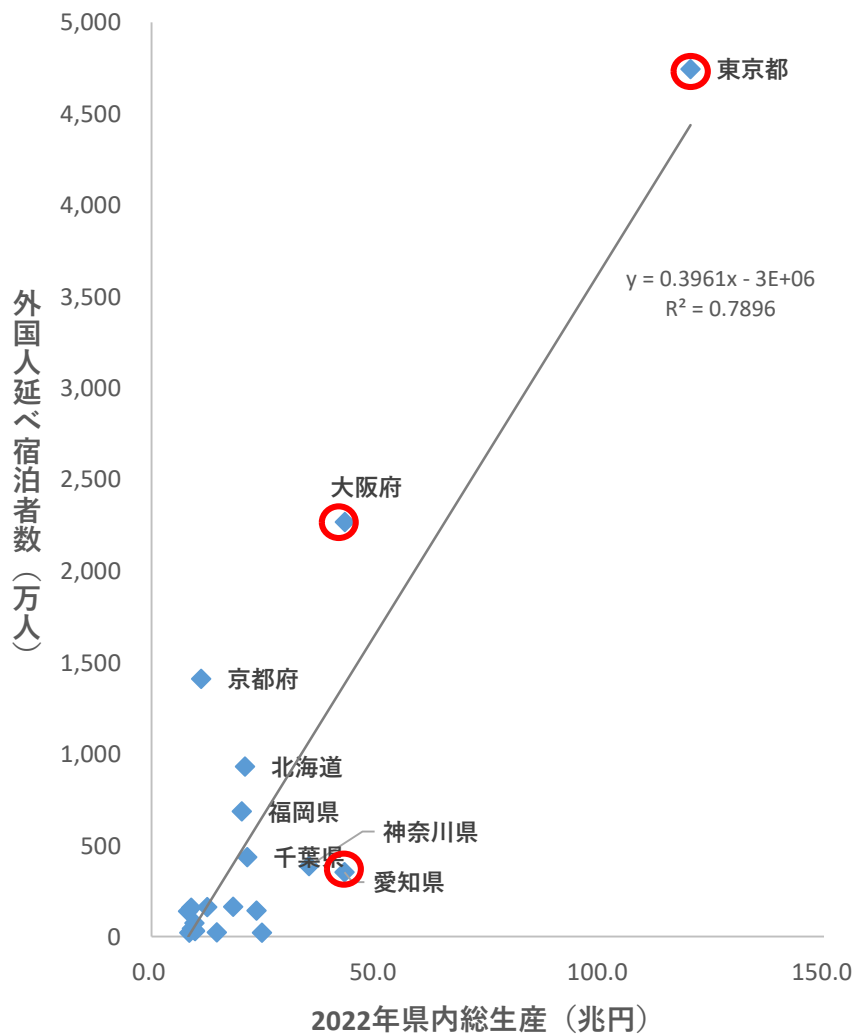


(出典)観光庁「インバウンド消費動向調査」(2024年)に基づき MURC 作成

■訪日外国人の状況(経済ポテンシャルと宿泊客数の関係性)

愛知県の外国人延べ宿泊者数については、経済規模に比べて低く、中部地方のインバウンド消費額(1人当たり)についても、依然として全国、関東、関西に比べて低い状況となっており、当地域の魅力を一層高め、外国人の宿泊を増やしていくことが急務となっている。

図表 外国人延べ宿泊者数と県民経済計算との関係性

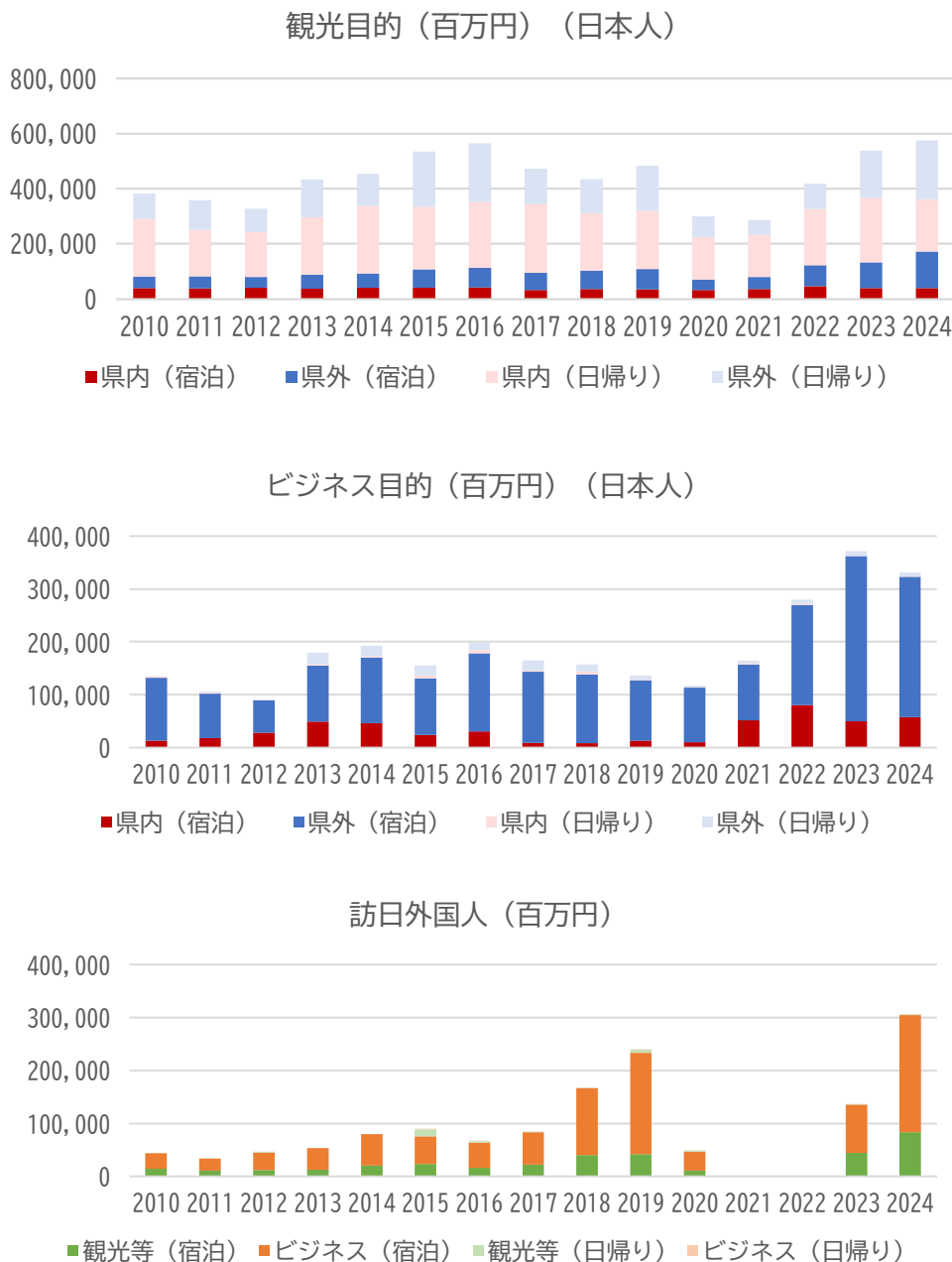


(出典)観光庁「宿泊旅行統計調査」(2024年)、
内閣府「県民経済計算」(令和4年度)(平成27年基準計数)に基づき MURC 作成

■来訪者の観光消費額

2024年の愛知県来訪者の観光消費額は、観光目的(日本人)は前年度を上回った一方で、ビジネス目的(日本人)は前年度を下回った。訪日外国人については、昨年度の倍以上の伸びを見せている。

図表 愛知県来訪者の観光消費額



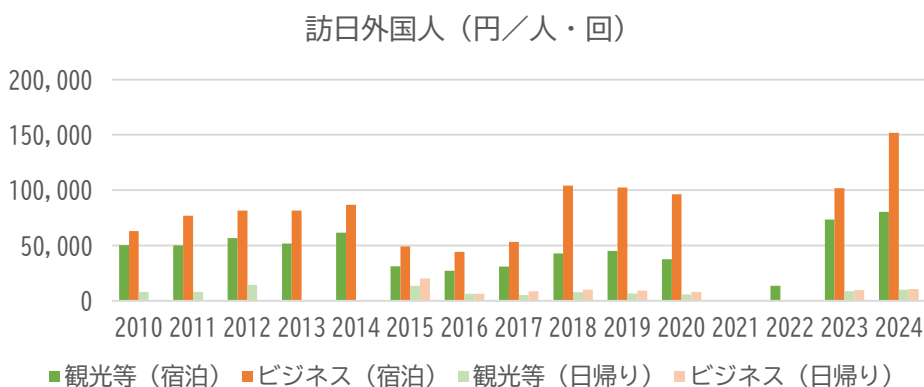
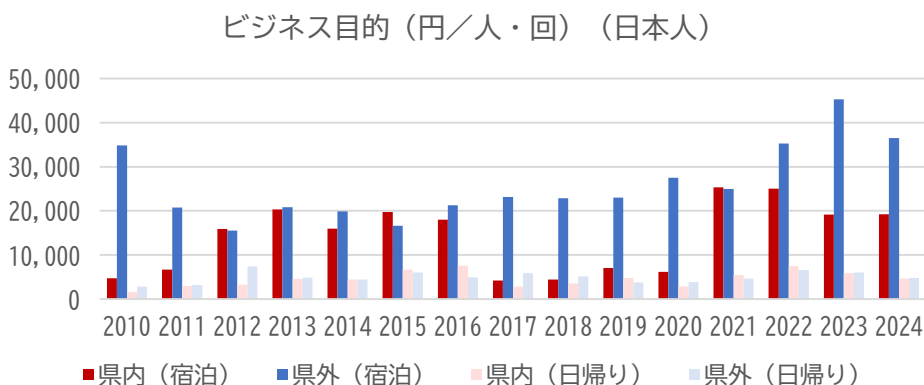
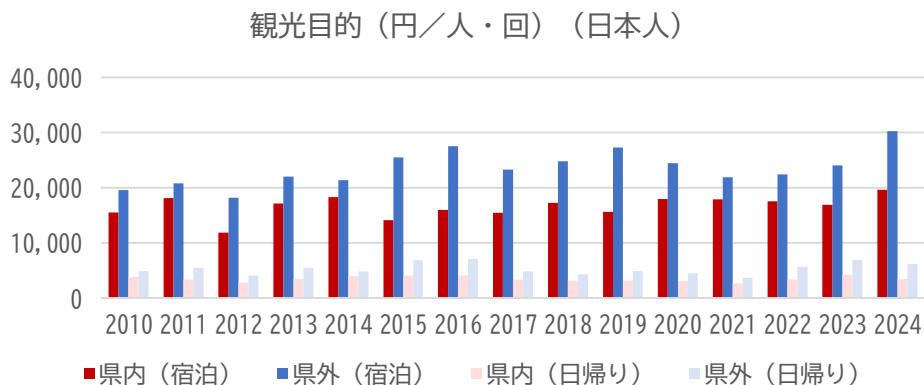
(出典)愛知県「愛知県観光入込客統計」に基づき MURC 作成

■来訪者の消費単価

日本人においては、愛知県に観光目的で訪れるよりも、ビジネス目的で訪れた場合の方が、消費単価が高い。

外国人は、日本人に比べ消費単価が高いほか、ビジネス(宿泊)の消費単価がとりわけ高い傾向にある。

図表 愛知県来訪者の観光消費額単価



(出典)愛知県「愛知県観光入込客統計」に基づき MURC 作成